令和 2 年 3月27日

埼玉県議会自由民主党議員団

前埼玉県議会議長(第122代) 埼玉県 監査委員

令和2年度 ●特別委員会/自然再生·循環社会対策特別委員会 所属委員会 ●常任委員会/警察危機管理防災委員会



)安全・安心を守り抜く! 議長退任にあたり。

昨年5月、第122代埼玉県議会議長に就任以来、今日に至るまで、公平・公正 かつ円滑な議会運営に全力を傾けてまいりました。こうして、その重責を全うする ことができましたことは、地元の皆様はじめ、同志議員の皆様、そして大野県知 事をはじめとする執行部皆様の御支援・御協力の賜と心から感謝をしています。

議長就任以来、様々な公式行事や会議に出席し、議長としての職務を果たし てまいりました。特に、天皇陛下の即位礼正殿の儀に参列した事、ラグビーワ ールドカップで本県が大いに沸いた事、姉妹提携35周年記念式典行事に団 長としてオーストラリアを訪問した事は強く印象に残っております。

その一方で、本県を襲った災害には、議会の先頭に立って対処させていただ きました。昨年10月、台風により記録的な豪雨は、県内でも氾濫した河川が広 範囲で浸水被害を引き起こしました。被災地においては、未だ不自由な生活を 強いられている方々が多くいらっしゃいます。一刻も早い復興を願っています。 また、国内では26年ぶりに発生したCSF、いわゆる豚コレラが本県でも確認さ れ、猛威を振るいました。更なる感染拡大を阻止し、風評被害対策を強化すべ く努めて参りました。

私は、二元代表制の一翼を担う議会は、チェック機能を果たすだけでなく、県 政の課題解決に向けて、積極的に政策提案を行っていくことが大切であると考 えています。2月定例会におきましては、「埼玉県ケアラー支援条例」及び「埼 玉県受動喫煙防止条例」を自民党県議団による議員提案とし、新たに制定い たしましたことは、正に県民の声の反映であり、その負託に応えるものであると 存じます。

今後も一議員として、高齢化対策・災害対策、そして現在正念場を迎えている 新型コロナウィルス対策等、本県の厳しい課題に全力で取り組んでまいります。

埼玉県議会2月定例会を開催 令和2年2月20日~3月27日

| 5月24日(日)高崎-寄居間を運行

私が所属する埼玉県議会八高線・ 川越沿線活性化議員連盟でJR東 日本に対して要望してまいりまし た**八高線でのS L 運行!**が 26 年 ぶりに実現することとなりました。 今後さらに寄居・美里町はじめと する沿線が活性化されますよう、皆 さまのご意見を聞きながら地元自 治体と協力し積極的に活動して参 ります。



自民党県議団として

新型コロナウィルスをめぐっては、日々感染者が確認 され不安が広がっています。私が所属する自民党県議団 では、行政による迅速・的確な対応が急務として、大野 埼玉県知事に対して緊急要望書を提出しました。

新型コロナウィルス感染症関連に 総額35 億円程度の補正予算

■感染拡大防止策と医療提供体制の整備

感染拡大防止対策

- *社会福祉施設のマスク・消毒液の緊急調達や施設の洗浄
- *田床式(介護施設、児童養護施設等)の個室化改修支援
- *地域医療介護総合確保基金積立金

入院医療機関の体制強化

- *感染防護具、人工呼吸器、体外式膜型人工肺(ECMO)簡易陰圧装置の整備 *医療機関のマスク、消毒液の緊急調達
- *医療機関受診体制の整備・入院治療費の公費負担

- *感染症検査体制の整備/*保険適用 PCR 検査の公費負担
- ■学校の臨時休校に伴い生じる課題への対応
- 個人向け緊急小口資金等の特例*生活福祉資金貸付制度の拡充など
- ■事業活動への縮小や雇用への対応
- 中小企業に対する新たな金融支援策*県制度融資の利率引き下げなど

令和 2 年度 災害対策関係など当初予算

令和2年度当初予算は、昨年発生した台風19号や豚熱 (CSF、旧称・豚コレラ) などの甚大な被害に対し て、災害への対応強化策に手厚く予算を配 分し、県民の皆さまの安全・安心を確保する 取り組みを実現させる内容となりました。

- ■激甚化する降雨への対応(県土整備部)
- 新 県土強靭化緊急治水対策プロジェクト

·· 851,000 万円

- : 台風第 19 号での被災を教訓に河川の決壊対策*漏水・浸透対策 *溢水・越水防止対策*浚渫の強化など
- (拡)激甚化する降雨に対応する総合的な治水対策・・・・・・・・・ 1,030,200 万円
- ■被災者支援制度の拡充(危機管理防災部)・・・・・ 18,100 万円
 - 肱 埼玉県・市町村被災者安心支援制度を拡充し災害救助法が 適用されない市町村の半壊世帯を支援
- ■危機や災害に強い体制づくり(危機管理防災部・警察本部)
 - ·····20,100 万円 筋 危機や災害に対処する具体的なシナリオの作成及び図上訓練の実施による 関係機関との連携強化(埼玉版 FEMA)、 箭 危機管理防災センターの大型映像 装置改修、災害発生時等に警察活動で活用する装備資機材の整備など
 - CSF(豚コレラ)対策の実施(農林部) 8,700 万円
 - (拡) CSF ワクチンの接種及び抗体検査、(新) 野生いのししの検査
 - ブランド豚の受精卵を凍結し遺伝子を保存など

裏ページに続く



理町で寄居町のためほ

元気な埼玉。 神尾たかよし、NEWS

「家族などの介護を行っている人を社会 全体で支えていこう」と、総合的な支援計 画を作ることなどを盛り込んだ条例案 が、自民党県議団発議で提出され全会ー 致で可決されました。

介護者の支援をめぐっては、在宅で介 護を行っている人の多くが「悩みやストレスがある。」と回 答しているほか、介護を理由に仕事を辞める介護離職者が相 次ぐなど問題となっています。

埼玉県は今後、全国で最も早いペースで高齢化が進む事が 予想されます。自民党議員団では、介護者支援を進めようと 検討を重ね、素案をまとめました。家族や身近な人の介護を 無償で行う人を「ケアラー」と位置づけ、県や関係機関など が連携し、社会全体で支える事を基本理念に掲げています。

主な内容

▽県が支援にあたって「推進計画」を策定し 具体的な施策を定めること。

▽ケアラーを支援する人材を育成すること。 などが盛り込まれています。

「ケアラー」とは、「介護」「看病」「療育」「世話」「こころや身体に 不調のある人への気づかい」など、ケアの必要な家族や近親者・ 友人・知人などを無償でケアする人の事を指します。また、介 護を担う 18 歳未満の人を「ヤングケアラー」とし、適切な教育 の機会を確保するため、必要な支援を行うこととなります。

県民の皆様の受動喫煙による健康影 響を防止するため、埼玉県受動喫煙防 止対策実施施設等認証制度を昨年 6 月 → 1 日から開始しました。「受動喫煙防止 条例」は、これまで国の改正健康増進法

で喫煙を認めてきた客席面積100平方メートル以下の小規 模飲食店も、禁煙とする内容となります。(ただし、従業員がいな い場合や全従業員の承諾がある場合は喫煙できる。)この条例は受 動喫煙を避けられる環境を整えるためで、違反した場合は5万 円以下の過料が科されるようになります。

基本的考え方

- ▽「望まない受動喫煙」をなくす。
- ▽受動喫煙による健康影響が大きい子ども、 患者等に特に配慮。
- ▽施設の類型・場所ごとに対策を実施。

令和2年度 全日制高校の 父母負担軽減制度について

変更点年収720万円未満の世帯まで、 授業料の実質無料化を図ります。

次の3つの要件を満たした方が補助を受けることができます。 ①生徒・保護者(※)が共に埼玉県内に在住 ②埼玉県認可の 私立全日制高校に在学 ③所得基準を満たしている

深谷市·寄居町·美

さんの要望を予算として



痛んだ道路修復します。 (児玉町蛭川普済寺線)





河川を整備し水害等の災害を防ぎます



安全に通行できる道路を作ります



国道140号線を整備します



痛んだ舗装道路を整備します





申尾たかよし県政報告

兦・成長・埼玉の新時代を創る!

令和2年度一般会計予算

9,614億円

置主な新規事業

県民の安全な暮らしを守るために

- 警察官の実質的増員(警察本部)・・・・・・6,900 万円
 - ∰ 長期研修生の定数枠を有効活用し警察官 15 人を実質的に増員
- ■交通事故防止(県民生活部・警察本部)・・6,400 万円
 - 高度交通自己分析システムの構築、横断歩道の歩行者優先意識
 - の普及 事故多発時の緊急対策の推進など
- ■運転免許証更新時の高齢者講習の受け入れ枠拡大 (警察本部)
 - ·····8,700 万円 新高齢者講習施設の新設に向けた設計
- ■高齢運転者の安心・安全事業(県民生活部)・・・・・・ 400 万円
 - 新 シルバー・サポーター制度の周知、協賛事業者の拡大、高齢者運転免許証自 主返納サポートセミナー等の実施など
- ■サイバー犯罪の対応力強化(警察本部)・・・・・・・ 2,900 万円 ※サイバー犯罪対処能力養成のための研修の強化。 新解析用ソフトの購入など

医師確保・医療体制の強化のために

- ■医療提供体制の強化(保健医療部)
- *後期研修病院に指導医及び専門医をチームで派遣、研修資金貸付枠の拡充など
- 新 医師の職場環境の改善支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 400 万円

 $\dot{}$

- * 産科医師の負担軽減のため、院内助産所・助産師外来の開設を支援
- 拡 在宅医療提供体制の充実・・・・・・・・・・・・・・ 9,800 万円 在宅医療を担う医師を養成するための実践的な研修を実施 *アドバンスケア・プランニングの普及など
- ■救急医療体制の強化(保健医療部)・・・・・27,900 万円
 - 新ドクターカーを活用した救急医療体制の充実など

オリンピック・パラリンピック成功に向けて

- ■東京 2020 オリンピック・パラリンピック開催
- 新大会の成功に向けた取り組みの実施(県民生活部)・・・
 - が大会期間中イベントの開催
 - 😘 聖火リレーの実施、ボランティア活動の運営など
- 新 大規模警備等のための装備・体制強化(危機管理防災部・警察本部)・・・ 69,900万円
- **施** 関連イベントの実施(県民生活部・産業労働部・農林部)・・・・・・28,500 万円 拡 「世界ゴールド祭 2020」及び「埼玉 WABISABI 大祭典 2020」の開催など
- 箭 レガシーの創出(県民生活部・福祉部・都市整備部)・・・・・・ 27,800 万円 新 観戦機会の提供、パラリンピックレガシーとして障害者アートの魅力を生か したイベントを開催など
- ■オリンピック・パラリンピックを契機とした
 - 外国人観光客の誘致(産業労働部)・・・・・・・3,200 万円
 - 新 外国人観戦客を対象にした観光コースの案内
 - 筋 サイタマツーリズムメディアセンターの設置など
- ■東京 2020 オリンピック・パラリンピック後を 見据えた埼玉の魅力発信
- 🚮 民間連携による魅力ある埼玉の観光づくり(産業労働部)・・・・・・・ 2,100 万円 Lメや e スポーツなどの本県ならではの観光スポットやコンテンツを生かし て広域の周遊につなげる企画の実施、e スポーツイベントと連携した埼玉プロモ -ションや県産品の売り込みなど
- 📆 渋沢栄一翁を軸とした観光振興、埼玉県ゆかりの三偉人関連事業 の実施(県民生活部・福祉部・産業労働部・教育局)・・・・ 10,100万円

大河ドラマ「青天を衝け」の主人公に決定した渋沢栄一を軸とし、 公共交通機関等を活用した首都圏における広告を展開、ドラマ館 の運営等を支援、三偉人(塙保己一・渋沢栄一・荻野吟子)周遊企 画の実施、塙保己一没後 200 周年プレイベントとしてパネル展開 催、渋沢栄一・大河ドラマ関連特別展の開催など

(抗) 埼玉 150 周年記念事業の実施に向け(県民生活部)・・・・・・・・・・2,000 万円

新記念 WEB サイトの開設、新 民間企業等と連携したイベントの開催 PR 動画の作成など

地域経済を元気にするために

- ■先端産業創造プロジェクトの推進(産業労働部)
- 箭 医療・ヘルスケア機器等の開発・事業化支援 ・・・・ 15,600 万円
- <u> 新</u>エネルギー製品の開発・事業化支援 · · · · · · 4,000 万円 🅤 CEMS 事業への参入支援、開発製品等の販路開拓に対する支援 🅊
- 新 航空・宇宙、モビリティの事業化支援・・・・・・・・・・・ 10,400 万円
- 📠 ロボット・AI・lot 等の開発導入支援 · · · · · · · · · · · · 27,900 万円 *AI活用機器等の開発や実証に向けた支援、新 簡易で安価なボードコンピュ ータを活用したものづくり企業の AI・lot 化支援など
- 🚠 事業化の促進 ・・・・・・ 6,800 万円
- **新** 社会課題の解決に向けたオープンイノベーションの支援、先端産業支援 センター埼玉の運営など
- ■県内企業の海外ビジネス展開支援(産業労働部)・・ 11,000 万円
- 前 海外ビジネスに関する県内企業のニーズ等を把握する調査の実施
 - *ジェトロ海外事務所との的確な役割分担に基づいたビジネスサポート拠点の 運営、海外における現地大学と連携したジョブフェアの開催など

■渋沢栄一創業プロジェクトの推進(産業労働部)・・5,600 万円

- ★ 伴走型の創業支援=成長意欲のあるベンチャー企業等に 対して、先輩起業家や専門家等による助言指導、ビジネスマ ッチング・資金調達等の伴走型の支援を実施
- 新「(仮称)渋沢栄一起業家サロン」の検討

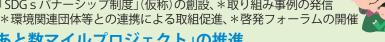
■スポーツ・芸術のすそ野拡大、産業化

- 🏐 オリ・パラを契機とした文化技術の発信と活性化(県民生活部)・・・ 18,900万円
- (版) スポーツの産業化に向けた支援(産業労働部)・・・・・・・・・・ 1,300 万円 *県内スポーツ産業の成長産業化に向けた支援策の検討など
- ■商店街・中小企業への支援(産業労働部)
-6,900 万円 肱 商店街振興の推進 ・・・・・・・ *集客事業や施設整備に取り組む商店街に対する助成、意欲の高い地域 🦱 に対して専門家を派遣する NEXT 商店街プロジェクトの実施など
- 新 プッシュ型中小企業支援の実施 ・・・・・・・・・・・2,700 万円
 - *「省力化・省人化」「外国人人材活用」 「事業承継」の三大課題について専門的アドバイザーによる訪問支援など
- ■スマート農業の推進(農林部)・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5,800 万円 新スマート農業普及推進研究会の設置、モデル経営体による実証(4か所)、施設
- 園芸の省力化に必要なスマート農機の導入を支援(6か所)など
- ■スマート林業の推進(農林部)・・・・・・・・・9,200 万円 筋 航空レーザ・ドローンレーザを活用した森林資源調査の実施
 - 新 丸太仕分け作業及び需給情報を共有化するための丸太自動認
 - 識システム等の導入支援など

未来を切り拓く基盤づくりのために

- |埼玉版スーパー・シティプロジェクトの推進(環境部)・・ **3,900 万円**
 - 新

 庁内検討チームを設置し、今後の課題について市町村ヒアリング及び民間企 業との意見交換の実施、新市町村の希望に応じた専門家の派遣、市町村の地域 特性を踏まえたまちづくり方策の検討・提示など
- ■エネルギーの効率的な利用の促進(環境部)···· 20,100 万円
 - 新 lot 等を活用した省エネ整備の導入に対する助成
 - エネルギー使用量が多い中小企業の CO2 削減対策実施状況を見える化
 - 🚮 民間企業からの寄附を活用する新たな仕組み等による市民共同発電事業支
- ■市町村のコンパクトシティの取組推進(都市整備部)・・・・1,800 万円
 - 新将来人口分布や高齢化の進行状況、商業施設の立地 などのデータを収集・分析し、「見える化」を実施など
- ■埼玉版SDGsの推進(企画財政部・環境部・県民生活部・産業労働部)・・ 1,400万円
 - *全庁的に SDG s を推進する体制の整備、官民で構成するコンソ シアムの設置*SDGsを自ら取り組む事業者・団体を登録する 「SDGsパナーシップ制度」(仮称)の創設、*取り組み事例の発信





- 新 公共交通の利便性向上策の検討(企画財政部)・・・・・・・・・ 1,400 万円 *有識者会議の設置、利便性向上策や交通流動の調査実施
- 動 ミッシングリンクの解消による道路網の多重化(県土整備部)・・ 426,000 万円 ミッシングリンク:道路の未整備区間で、進捗が遅れ途中で途切れている 区間のことを指す。
- **新** 産業拠点を支えるインフラ整備(県土整備部)・・・・・・・・ 101,600 万円
- 🚮 ボトルネック箇所の解消による円滑な交通の確保(県土整備部)・・・98,400 万円